

令和3年1月6日

令和2年度 大阪府弓道連盟春季審査実施要領

大阪府弓道連盟
会長 中野英夫

はじめに

現在、新型コロナウイルス感染の状況は、第三波最盛期の様子を呈して参り、予断を許さない状況にありますが、表記の大阪府連春季審査会を実施します。

全弓連本部の地連審査の運営指針「ガイドライン」に基づき、また先の冬季審査実施要領の実績を参考に、下記の要領で実施しますので、高校、大学、一般クラブの各団体、及び受審者の皆様の格段のご協力をお願いいたします。

また、冬季審査同様に高校生は参段以上の受審者のみで、学校長の許可が必要になります。

なお、感染状況は、都道府県において大きく異なり、また日々大きく変動しています。この状況を踏まえ、審査会実施にあたっては、スポーツ庁（日本スポーツ協会）、大阪府、管轄の教育委員会、全日本弓道連盟等から発令されるコロナ警戒情報に基づき、中止・延期させていただく場合がありますことをご了承下さい。（その際は、極力ご迷惑をお掛けしない範囲で事前連絡いたします）。

骨子

- 1) 審査申込書は、高校、大学、一般クラブそれぞれの団体毎に郵送にて受付します。
- 2) 審査受審料は、各団体でまとめて銀行振込でお支払下さい。（**振込銀行を変更しています**）
- 3) 審査当日は行射審査のみ実施します。受審番号順に来場時間帯を指定しますので、指定時間までに来場下さい（可能な限り弓道衣で来場下さい）。行射後は直ちに帰宅して下さい。
- 4) 審査種別は無指定、初段～五段です。五段は和服着用、四段以下は弓道衣で行います。
- 5) 学科試験はレポート形式とします。下記に課題を提示しますので、受審種別（無指定も全員が対象）の課題について所定の様式用の紙に回答を記入し、当日受付に各自で提出して下さい。
- 6) 審査結果は、後日各団体のご代表宛に連絡します。
- 7) 級位認定者、段位合格者の登録料は、団体毎に指定日までに銀行口座に振込下さい。
- 8) 認許状は、後日各団体の代表宛に郵送します。
- 9) 巻き藁は冬季審査同様に、入場時間制限、3密防止の観点により設営しません。

1. 日時・会場

令和3年3月14日（日） 各弓道場の最初のグループは09：00受付開始

- | | | |
|-----------|---------|-------------|
| 1) 大阪城弓道場 | 四段～五段の部 | 入館可能時間は別途指定 |
| 2) 吹田弓道場 | 弐段～参段の部 | 入館可能時間は別途指定 |

3) 堺市初芝弓道場 無指定～初段の部 入館可能時間は別途指定

注) 申込人数次第では会場を変更する可能性があります。受付後に会場変更する場合は各団体代表者に連絡いたします。

2. 申込方法

- ① 申込締切日 令和3年2月10日(水)
- ② 審査申込書、集計表は郵送でのみ受付としますので、高校、大学、一般クラブでそれぞれまとめて郵送下さい。集計表は振り込み金額の照合に必要ですので必ず提出下さい。

宛先 **各クラブに案内済**

※消印有効、遅れる場合は審査部、事務局にご連絡下さい。

注) 参段以上受審希望の高校生は保護者、学校長の同意及び許可を得て下さい。審査申込書の保護者承認欄に署名捺印がなければ受理できません。

- ② 審査料の支払い方法(振込先は例外として下記銀行口座になります、ご注意下さい)
クラブ毎に銀行振込でお支払下さい。振込先の銀行を変更しています、ご注意下さい。
銀行振込は、1月25日～2月10日の間にお願いします。

各クラブに案内済

(※送金元の団体名を必ず記載して下さい。振込手数料は各団体で負担下さい)

注) 受付後に中止の場合には、申込書は返却しない場合があります。その場合は事務局が責任を持って処分します。

3. 審査当日まで、および審査当日の注意点、及び実施内容

感染リスクを低減するため、多人数で移動しない、密集しない、密接にならない、密閉空間にしないを前提に、府連として以下の方針で対応することとします。

- ① 入館時間は受審番号順により指定します。申込受付後受審者名簿を作成して、受審番号と入館時間を代表者宛にメールにて連絡します。
- ② 審査当日、感染防止対策として手拭き用タオル、マスクを入れるビニール袋、除菌シート等必要に応じて各自ご持参下さい。
審査当日の朝、各自で体温を測定して37.5度以下であることを確認しマスクを着用して出発して下さい。体温が高い場合、体調がすぐれない場合は受審を辞退して下さい。
- ③ 指定された入館時間までに会場に会場下さい。指定時間前は外で待っていただきます。指定時間になったら入館して下さい。高校生の場合の入館は受審者と引率者1名のみ可とします。(遅刻した場合は、受審できませんので注意して下さい)
- ④ 入館時には、手のアルコール洗浄を行い、体温の測定、体調の確認(問診チェック)を実施します。確認後、受付を済ませ、行射の準備をして下さい。(体温が高い場合や体調に問題がある場合はそのまま帰宅していただきます)
- ⑤ 開会式・矢渡・演武は実施しません。「観覧席」の使用は禁止とし、巻き藁練習場も設け

ませんのでご了承下さい。当日の注意事項は事前連絡ならびに掲示しますので見落とさないようにして下さい。

- ⑥ 控室では受審者相互の間隔を空けて使用し、大声で談笑しない等感染症対策に留意して下さい。弓道場館内では行射時以外は常にマスクを着用して下さい。
- ⑦ 所定の時間になれば行射審査を行います。
第2控えまでマスクを着用、第1控えでマスクを外す等して、替弦（替弓）を所定の場所に置いて下さい。※外したマスクは自分でお持ち下さい。
行射時のマスク着用、取り外しは自己の意思で行って下さい。
行射後は替弦（替弓）を受け取り、直ちに帰宅準備をして帰りの受付後退館して下さい。
- ⑧ 学科試験は、下記の指定問題について指定用紙による自筆レポート提出となります。当日受付で提出して下さい。（無指定受審者も全員に学科試験問題に回答していただきますが、初段認定者にのみ合否の判定に使用します）
- ⑨ 合格発表は、後日、各団体のご代表者宛にメールで連絡します。（高校生は大阪高体連弓道専門部事務局に送信します）
- ⑩ 級位認定者および段位合格者の登録料は、各団体で取りまとめて下記の銀行口座に振り込んで下さい。（振込先の銀行がこれまでとは異なります、ご注意ください）
銀行振込の日は、合格通知でお知らせします。

各クラブに案内済

（※送金元の団体名を必ず記載して下さい。振込手数料は各団体で負担下さい。）

4. 審査当日の受審者の順守事項

審査前の2週間に下記のような感染が疑われる場合、審査会への出席は取止め下さい。

- ① 感染者との接触が明らかな場合（濃厚接触者）
行政の指示に従うものとし、14日間の自宅等での待機として下さい。
- ② 咳や発熱等の症状がある場合
（最近では味覚・嗅覚障害も兆候の一つとされています。）
- ③ 強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある場合
それ以外にも体調に不安がある方は、出席を辞退して下さい。

5. 学科試験問題

- ① 指定の用紙 A4 を使用して1問あたり1枚15行（四段以上は20行）以上を推奨。
- ② 受審段位・受審番号・氏名を記入し、A・Bの順に重ねてホチキス止めすること。
- ③ 入館時に受付に提出すること。提出されない場合は学科審査受審と認めない。
- ④ 自筆（鉛筆）原本のみ受理する。コピー、プリンターで印字されたものは不可とする。
- ⑤ 学科審査の指定用紙は府連ホームページに掲載します。ダウンロードし印刷して下さい。

審査請求段位	学 科 試 験 問 題
無指定	A 「射法八節」を順に列挙し、「残心（残身）」を説明しなさい。 B 弓道を学んで良かったと思うことを述べなさい。
初 段	A 「射法八節」を順に列挙し、「足踏み」を説明しなさい。 B あなたは危険防止のためにどんなことに注意していますか。
弐 段	A 動作の注意点について説明しなさい。（弓道教本第一巻 62 頁～64 頁） B 弓道を学んで感じていることを述べなさい。
参 段	A 「射法・射技の基本」を列挙し、「呼吸（息合い）」について説明しなさい。 B 「審査を受ける心構え」について述べなさい。
四 段	A 「五重十文字」について説明しなさい。 B 「基本体の必要性」について述べなさい。
五 段	A 「残心（残身）は射の総決算である」とはどのようなことか説明しなさい。 B 弓道修練の眼目について述べなさい。

※ A、B の課題は、令和 2 年度版の問題集に基づきます。

6. 本件に関するお問合せ先

府連審査部 部長 山下 博美
副部長 杉本 巖生

以上

添付資料

- | | |
|--------------------------|----|
| 1) 学科試験問題解答用紙（A・B問題用各1枚） | 2部 |
| 2) 受審者集計表（無指定～五段） | 1部 |